

梅雨の合間に富士が見られるかな
三ツ峠～霜山～河口湖駅(府戸尾根)

実施日 2019年7月13日(土)
天候 曇のち雨
リーダー 涌井 良明
参加者 計8名
費用 ①3,440円 ②470円 計3,910円
タイム 河口湖駅(8:54~9:05)三ツ峠登
山口(9:40~9:45)登山口P(10:00~0
5)木無山分岐(10:55~11:10)開
運山(11:40~12:08昼食)木無山
(12:35)送電塔(13:36)霜山(13:5
6)林道(14:26)天上山(14:47~15:
03)ロープウェイ駅(15:10~13)河口湖
駅(15:57~16:19)

当初予定の国師ヶ岳を異常に続く梅雨空のため、リスク回避で前週行けなかった800ほど標高の低い三ツ峠に変更したが、担当L急な体調不良でこれも急遽CLも変更になって、メンバー間連絡など慌ただしく集合駅に向かう。

更に、高尾発の時刻変更も重なりタバタで電車に飛び乗って、河口湖駅には何とか無事に到着、先着していたメンバーも合流、ヤレヤレ。



三ツ峠登山口BSから5分程の登山口から三ツ峠に向かう、承知の上だがどんよりした天気はやはり嬉しくない？が歩くには暑くなく

くて(^_^;)かも。

登山道でも広めの林道様を登る、傾斜は普通の登山道並？で久しぶりの山歩きで早くも疲労のお出ました。

木無山への分岐から左方へ四季楽園に出る、そのまま開運山(三ツ峠)に登る。

スタートから2時間ほどで山頂へ、雲の漂う高さか？自慢の展望は全くなし。

それでも山頂のランチができてヨカッタ。写真も撮って、今日の



題？河口湖駅までの長い下り道が始まる。四季楽園まで戻り、稜線通しに木無山へ、前週までのしっかり降る予報ではなく連休もあってかこんな天気にしては登山者の姿も多いか？



木無山の分岐での母の白滝方面の尾根を進む。道は良く踏まれており、それほど急ではない下りが続いて行く。1

582を緩い登りで越し、その先しばらくで視界が開ける送電塔に出る。

この手前辺りから雨粒を感じるようになり、雨に遭わない予報はハズレッ！

道は相変わらずダラダラと泥道の緩い下りが続くが所々連日の雨で少し泥濘んではいるが単調な歩きだが、樹林の道は雨も遮ってくれ、暫く振りの山歩きでもあり退屈ではなく長さも感じずに歩く。

林道を横断して更に進み、短い登りが終わると天上山にでた。富士五合目社が祭られていた。



しばし休憩後、ロープウェイ山頂駅へ。

ロープウェイで下るメンバーと分れて、河口湖駅への下山路へ。あじさいの道と名付けられていたが、確かにまだまだ見事なあじさいが雨滴に洗われていた。

階段道になるとやがて山道も終り、舗装路を河口湖駅へと辿った。

河口湖駅で解散、外国人だらけの駅舎から帰路についた。

なが～い下りだったが、比較的歩き易いみちでもあり、のんびり山を歩いてみたい時などは良いかも知れない。三ツ峠版哲学の道とってどうか！？

急遽変更実施の山行だったが、参加いただいた皆さんありがとうございました。個人的には久しぶり山歩き、天気はさておき良き歩きました。思っています。



(記&写真・涌井 良明)